保証とアフターサービス
（よくお読みください）

保　　証

FEXÁ をお買い上げ時に、保証書が同梱されております。

◇お買い上げ年月日を確認してください。
◇お客様のお名前、ご住所を記載してください。
◇内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
◇保証期間は、保証書に記載しています。（消耗部品、バッテリー交換は除く）
◇補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、最低6年保有しています。

アフターサービス

修理をご依頼になる前に、「困ったときは」（P26〜P31）に掲載されている項目をもう一度確認してください。

異常を解決できないときは、サービスステーション（フリーコール0120-211-497）までご連絡ください。（P2）

その際、できるだけ詳しく異常の現象をお聞かせください。また、必ず保証書の提示をお願い致します。

【 FEXÁ 修理依頼注意事項 】
- 本体内に水が残らないように必ず排水してください。
- 排水後はドレンボックスの水は必ず捨ててください。
- 故障の原因になりますので、クッション材を入れて梱包してください。
- ダンボール等でこすれると傷がつく場合があります。ビニールに入れてから梱包することをお勧めします。
- 鏡やガラス管は破損しやすいのでご注意ください。

◆保証期間中
保証書の規定に従って、修理させて頂きます。
※有償になる場合もございますので、保証書をよくお読みください。
※バッテリー交換は保証対象外となりますので、有償修理対応となります。
※ご使用後の傷は保証対象外となります。

◆保証期間を過ぎているとき
修理により、機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
有償修理の費用に関して
◇修理費用には、故障箇所の確認作業費、修理作業費、交換部品費用が含まれています。
◇出荷検査費用には、修理後検査、清掃費用が含まれています。
◇対象商品の送料はお客様負担となります。

仕　　様

項目	仕様
定 格 電 圧	AC100V　50/60Hz
消 費 電 力	470W
外 形 寸 法	幅325mm ×奥行300mm ×高さ135mm
製 品 重 量	約6.2kg（付属品含む）
ACアダプター定格	DC6V　1.8A

FEXÁ

取　扱　説　明　書

◆正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

◆FEXÁ は肌をすこやかに保つことを目的とした美容機器です。お顔・首・頭皮以外にはご使用にならないでください。

◆「安全上のご注意」は必ずお読みください。

◆お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

【フリーコールのご案内】

故障に関するお問い合わせ

サービスステーション

0120-211-497

受付時間10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

化粧品・付属品のご注文

メンバーズステーション

0120-118-104

受付時間10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

使い方、その他のお問い合わせ

お客様相談室

0120-335-560

受付時間10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

目次

ご使用になる前に

お買い上げ品の確認とセットの仕方　4～5

安全上のご注意　6～11

使用方法

各部の名称　12～13

充電を確認する　14～15

ライトを使う　14～15

タイマーを使う　14～15

ライト 設定の色に変える　16～17

ライト オリジナルの色を作る　16～17

スチームを使う　18～19

子機を使う　20～21

テスラーを使う　20～21

クリーナーを使う　22～23

パッティングを使う　22～23

CH プレートを使う　24～25

フォトを使う　24～25

困ったときは　26～31

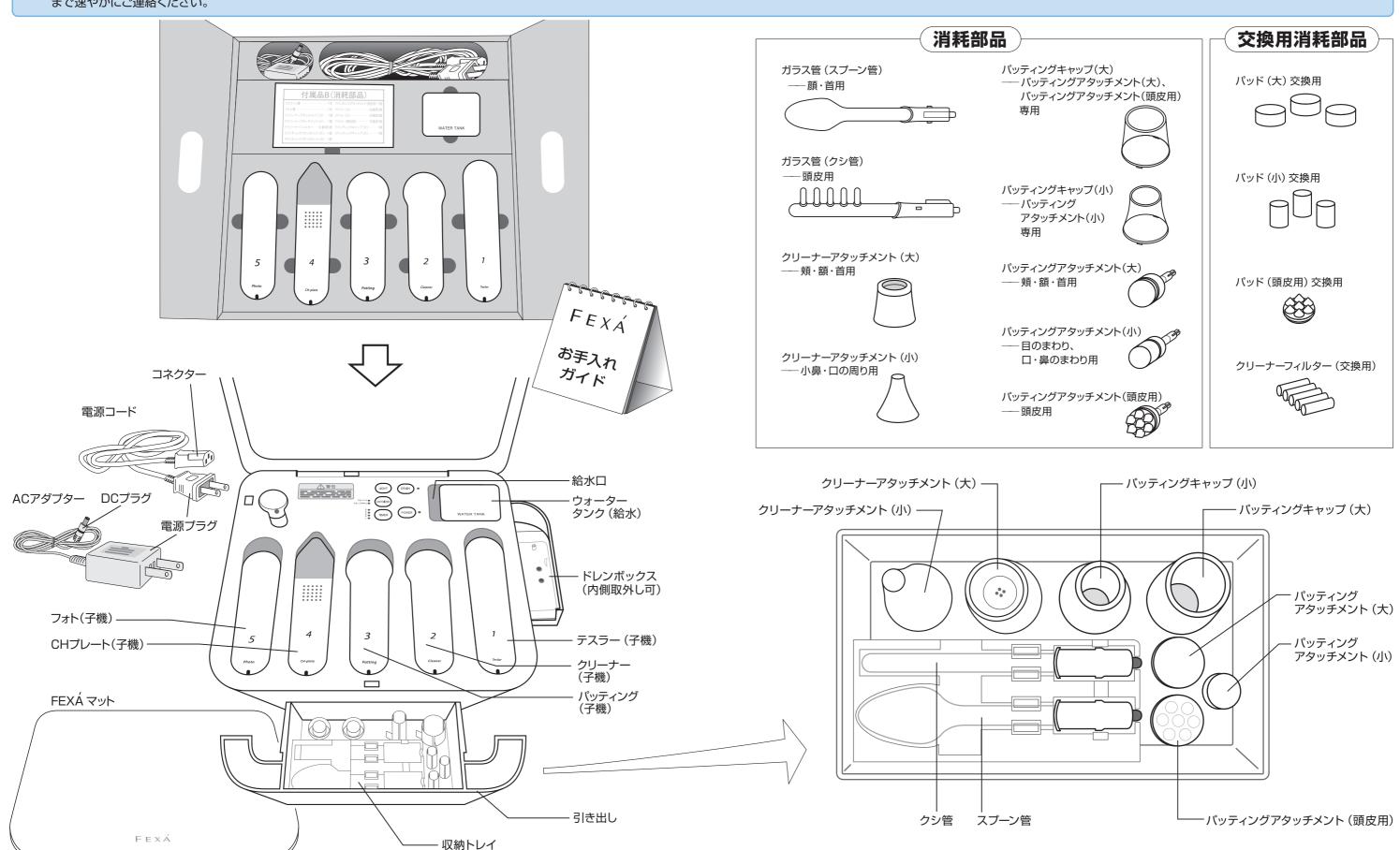
保証とアフターサービス

保　証　32

アフターサービス　32

仕　様　32

お買い上げ品の確認とセットの仕方

※万一、内容に不足がございましたら、お手数ではございますが、お客様相談室（フリーコール 0120-335-560）まで速やかにご連絡ください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項以外に、各「使用方法」のページにも「警告」「注意」を記載していますので必ずお読みください。
●「安全上のご注意」は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
●付属の「お手入ガイド」をよくお読みになり、定められた方法に従ってご使用ください。
●機器に異常が発生した場合は、直ちにご使用を中止し修理を依頼してください。
（サービスステーション 0120-211-497）
●故障した状態のままでご使用されますと、事故やケガをする危険がありますので、絶対におやめください。

表示と意味は次のようになっています。

危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が大きいと想定される内容を示します。
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり※物的損害の発生が想定される内容を示します。

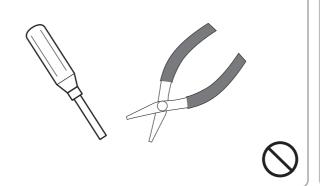
※物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	必ず守ることを示します。

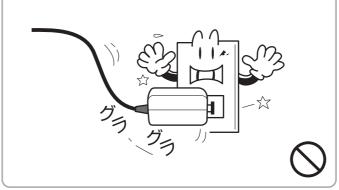
警　告

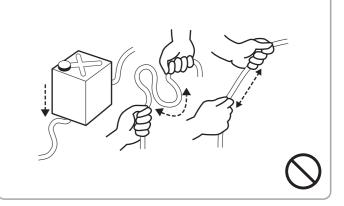
本体内部には高電圧部品があります。
分解や修理・改造はしないでください。

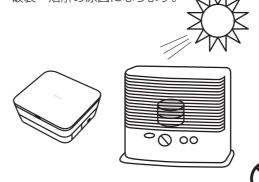
火災・感電・ケガの原因になります。

FEXÁを濡らしたり、濡れた手でさわらないでください。

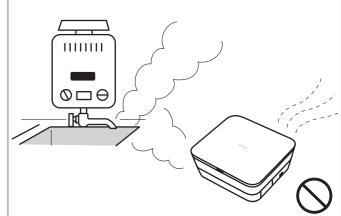
感電の原因になります。

電源コードやACアダプターが傷んだりコンセントの差込がゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因となります。

コードを傷つけたり、引張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、はさみ込んだりしないでください。

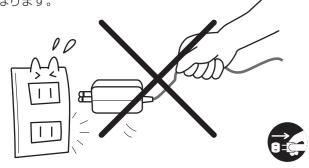
事故や火災・感電の原因となります。

火のそばや炎天下など高温の場所に、放置しないでください。また、熱器具に近づけないでください。

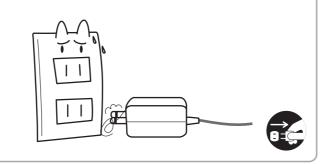
発火・破裂・熔解の原因になります。

湿気やホコリの多い場所には置かないでください。

火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠警　告

電源コードやACアダプターを抜くときは、コード部分を持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき感電・火災の原因になります。

使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
抜いた後は、やわらかい布等でプラグ部分の汚れを落としてください。

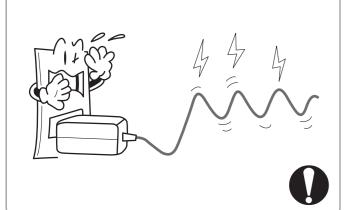
感電やショートして発火することがあります。

地震や雷を感じたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

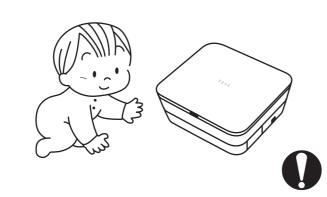
感電やショートして発火することがあります。

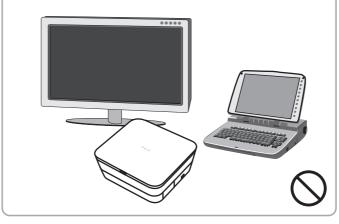
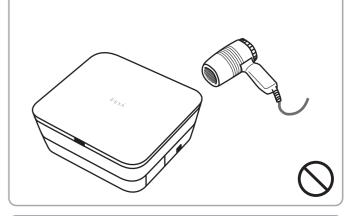
異臭・異常発熱したときは使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

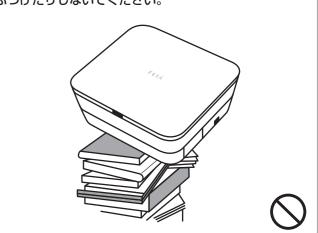
感電やショートして発火することがあります。

必ず交流100Vで使用してください。

火災・感電の原因となります。

お子様の手の届かないところに保管してください。
又使用中は近くにお子様がいない事を確認してください。

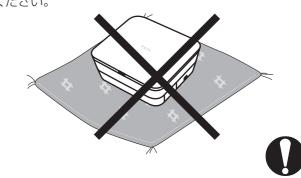
あやまって飲み込んだり、ケガなどの恐れがあります。

⚠注　意

高電圧部品・高周波発生部品が内蔵されていますのでテレビ・パソコン等電子機器のそばで使用しないでください。

電源をONにした状態で、他の美容機器や電気製品に接触させたり近づけたりすると誤動作を起こす場合がありますのでおやめください。

FEXÁは家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと、著しく寿命が縮まります。

不安定な場所に置かないでください。又落としたりぶつけたりしないでください。

指定以外の水や化粧品のご使用は、故障の原因となりますのでおやめください。

テーブルの上に付属の「FEXÁマット」をしき、その上にFEXÁを置いて使用してください。

クッションや布団等柔らかい物の上での使用はおやめください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

⚠危　険

次のような医療用電子機器を使用されている方は絶対に使用しないでください。医療用電子機器の誤作動をまねく恐れがあります。

- ペースメーカーなどの体内植込型医療用電子機器
- 人工心肺などの生命維持用医療用電子機器
- 心電計などの装着型医療用電子機器

⚠警　告

次のような方はご使用にならないでください。事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。

- 心臓疾患の方
- 有熱性疾患の方
- 悪性腫瘍の方
- 顔面黒皮症の方
- 飲酒をされている方
- 意思表示のできない方
- 結核性疾患の方
- 血友病疾患の方
- 感染症疾患の方
- ラテックスアレルギーの方
- 日焼けで炎症をおこしている方
- 急性疾患の方
- 血圧異常の方
- 顔面神経痛の方
- 膠原病による通院中の方
- 健康が特にすぐれない方

次の部位には使用しないでください。事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。

- 眼球、まぶた、耳、口の中
- 感覚、知覚障害を起こしている部位
- 金属、プラスチック、シリコン等の埋め込んである部位
- 物理的刺激等による病的なシミのある部位
- ニキビや吹き出物で炎症をおこしている部位
- 傷口
- 整形手術をした部位
- かゆみやほてりのある部位
- 化粧品等で皮膚炎症をおこしている部位

次のような方はお医者様にご相談の上、ご使用ください。事故や肌・身体のトラブルの恐れがあります。

- 妊娠中の方
- アトピー性皮膚炎の方
- 皮膚トラブルのある方
- 通院中の方
- アレルギー体質の方
- 薬を服用中の方
- 肌が敏感な方

※上記に該当されない方でも、使用途中で気分が悪くなったり、肌に異常があらわれたりした場合は直ちに使用を中止し、医療機関にご相談ください。

⚠注　意

- コンタクトレンズをご使用の方は、必ずレンズを外してからご使用ください。
- 長時間連続で同じ箇所にご使用にならないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。
- 指定されているお手入れ以外の目的には使用しないでください。
- 他の美容機器と同時に使用しないでください。

下記に使用材料を記載しております。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

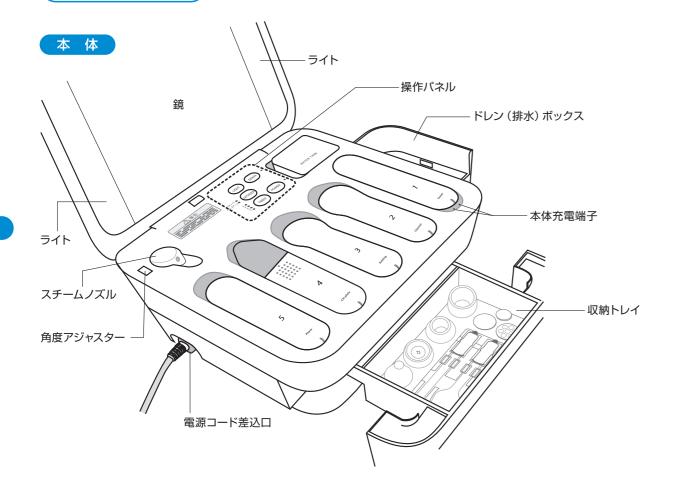
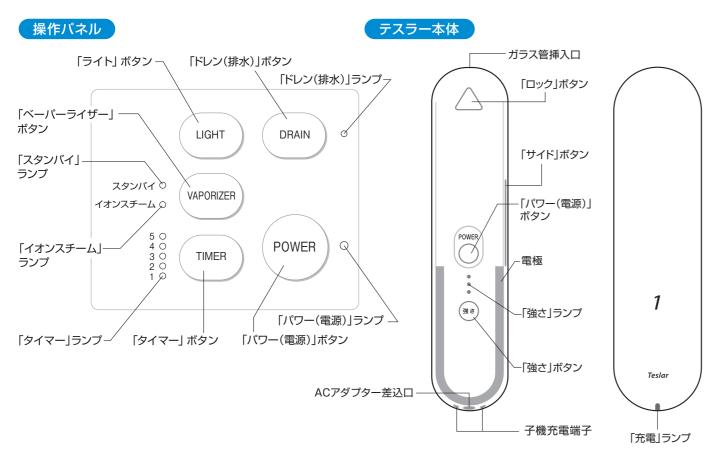
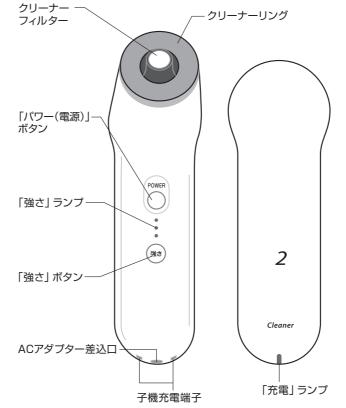
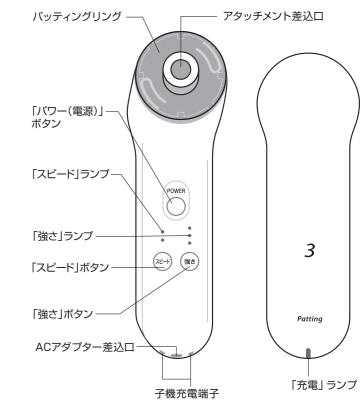
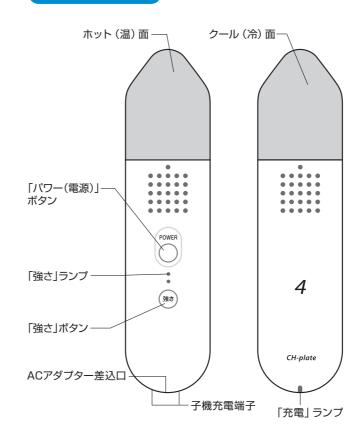
本機の使用材料

使　用　箇　所	使　用　材　料
本体ケース、子機ケース、ウォータータンク乳白部分	ABS 樹脂
本体警告ランプ窓、ランプ表示窓、子機充電表示窓、子機ランプ表示窓	ポリカーボネイト樹脂
本体ロックボタン、テスラーサイドボタン、テスラー電極、クリーナーリング、パッティングリング	クロムメッキコーティング
鏡	ガラス
本体　子機ストッパー	ポリカーボネイト樹脂
本体充電端子	ニッケルメッキ
ウォータータンク透明部分	ポリカーボネイト樹脂
ウォータータンクキャップストッパー	シリコンゴム
ドレンボックス内側	ポリカーボネイト樹脂
CH プレート　ホット面、クール面	アルミチタンコーティング
フォトカバー	ポリカーボネイト樹脂
スプーン管、クシ管	ガラス、ABS 樹脂
クリーナーアタッチメント（大）	ポリカーボネイト樹脂
クリーナーアタッチメント（小）	シリコンゴム
クリーナーフィルター	ポリエーテル系ウレタンフォーム
パッティングキャップ（大）（小）	ポリカーボネイト樹脂
パッティングアタッチメント（大）パッド	NBR（ニトリルゴム）
パッティングアタッチメント（小）パッド	NR（天然ゴム）
パッティングアタッチメント（大）（小）　シリコン部	エラストマー
パッティングアタッチメント（頭皮用）　パッド	エラストマー
パッティングアタッチメント（大）（小）（頭皮用）台部	ABS 樹脂

使用方法

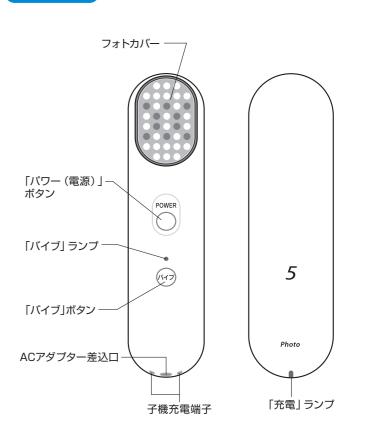
各部の名称

本　体

操作パネル

クリーナー本体

パッティング本体

CHプレート本体

フォト本体

使用方法

充電を確認する

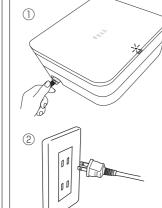
警 告

- 濡れた手で本体充電端子に触れないでください。
- 必ず、本体と子機の充電端子部分の⊕⊖表記に合わせて、子機の番号が見えるようにセットしてください。
- CH プレートは、プレート部分を本体充電端子に接触させないでください。

1. 本体を置く

本体を専用マットの上に水平に置きます。

※傾斜がある場所へ置くと、ドレンボックスから水があふれることやスチームが正常に動作しないことがあります。

2. 電源コードを差し込む

電源プラグの部分を持ち、本体に差し込みます。

※フタ天面ランプが赤色に点灯します。

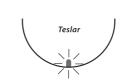
3. フタを開ける

本体側面をおさえ、ロックボタンを押しながら静かに開きます。

⚠ フタを、勢いよく開けますと、破損、故障の原因となりますので、フタが止まるところまで静かに開けてください。

4. 充電を確認する

子機の「充電」ランプの点灯を確認します。

充電中は「充電」ランプが緑色に点灯します。
充電が完了すると「充電」ランプが消灯します。

お知らせ

- 「充電」ランプが点灯しない場合は、子機を手前に引いて、本体充電端子と接触させるように置き直してください。
- 子機充電端子にジェルなどが付着すると、本体充電端子との接触が悪くなる場合があります。故障の原因になりますので、定期的にティッシュペーパーや綿棒で拭き取ってください。
- 充電完了直後に、子機を本体にセットしなおした場合、「充電」ランプが数秒間点灯してから消灯します。

- 子機の充電時間はバッテリーが空の状態でおよそ8時間が目安となります。使用環境によって充電時間に差が生じます。
- 子機のバッテリーは1年から1年半が交換の目安となります。
- FEXÁを長期間放置（コンセントを抜いた状態）しますと、バッテリーが著しく劣化しますのでご注意ください。
- ACアダプターでも充電できます。（P21参照）

※本体に子機をセットした状態で、「充電」ランプが赤く点滅した場合はサービスステーション（フリーコール 0120-211-497）へご連絡ください。

ライトとタイマーを使う

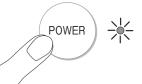
注 意

- ライトを点灯するとフタ天面が熱くなります。

● ライトを使う

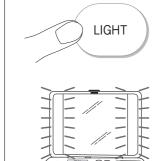
1. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

『ピー』音が鳴ると同時に「パワー」ランプが青色に点灯します。

※フタ天面ランプが青色の点灯に変わります。
※自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水されます。

2. ライトをつける

LIGHT ボタンを押します。

鏡の左右のライトが白色に点灯します。

3. ライトを消す

鏡の左右のライトが点灯中に LIGHT ボタンを押します。

鏡の左右のライトが消灯します。

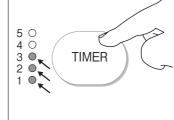
お知らせ

- ライトの色の変更、オリジナル色の作成はP16. P17.をご覧ください。

● タイマーを使う

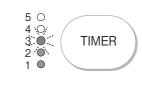
1. タイマーの時間セット

TIMER のボタンを押して時間をセットします。

1回押すごとに「タイマー」ランプが1つずつ点灯します。
3分にセットする場合は3回押します。

※各機能の使用と同時にセットしてください。

2. タイマーの始まり

2秒後に『ピピッ』音が鳴り「タイマー」ランプが点滅を始めると同時に、カウントが始まります。

「タイマー」ランプが1分おきに消灯しながら、残りの分数を点滅表示します。

※タイマーは本体及び子機と連動していません。

3. タイマーの終了

終了時『ピーッピッ』音と同時に「タイマー」ランプがすべて消灯します。

※タイマーは本体及び子機と連動していません。

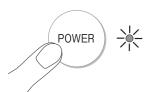
お知らせ

- タイマーのセットをやり直したい場合や途中で終了したい場合は、もう一度 TIMER ボタンを押してください。

ライト 設定の色に変える

● 白、ピンク、ブルー、オレンジに変更できます。

1. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

『ピー』音が鳴ると同時に「パワー」ランプが青色に点灯します。

※自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水されます。

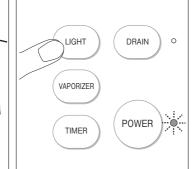
2. 設定モードにする①

「ウォータータンク」を本体から外します。

※「ウォータータンク」がセットされていると設定モードになりません。

3. 設定モードにする②

LIGHT ボタンを長押し(2秒以上)します。

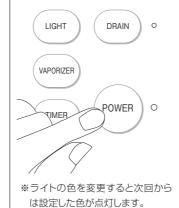
「パワー」ランプが点滅し『ピーッ』音が鳴ると同時にライトが白く点灯します。

※設定中は、給水を行なわないでください。

4. 色を選択する

DRAIN ボタンを1回押すごとにライトの色が変わります。

1回押すごとに、「ピンク」→「ブルー」→「オレンジ」→「白」の順で変わります。

5. 色を決定する

設定したい色で止め、POWER ボタンを押します。

『ピッピー』音が鳴ると同時にライトが消灯し、「パワー」ランプも消灯します。

※ライトの色を変更すると次回からは設定した色が点灯します。

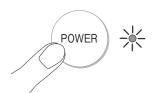
お知らせ

● ライトの色を基本色「白」に戻したい場合は、1～3を行った後、「4.色を選択する」で「白」を選びます。

ライト オリジナルの色を作る

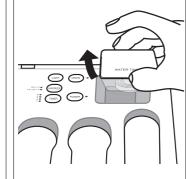
● 設定色以外のお好みの色を設定できます。

1. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

『ピー』音が鳴ると同時に「パワー」ランプが青色に点灯します。

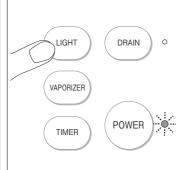
※自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水されます。

2. 設定モードにする①

「ウォータータンク」を本体から外します。

※「ウォータータンク」がセットされていると設定モードになりません。

3. 設定モードにする②

LIGHT ボタンを長押し(2秒以上)します。

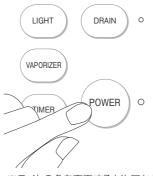
「パワー」ランプが点滅し『ピーッ』音が鳴ると同時にライト(設定色)が点灯します。

※設定中は、給水を行なわないでください。

4. オリジナル色を作る

各ボタンを押し続けて色味を調整します。

※右記「各色の調整」参照

5. 色を決定する

設定したい色で止め、POWER ボタンを押します。

『ピッピー』音が鳴ると同時にライトが消灯し、「パワー」ランプも消灯します。

※ライトの色を変更すると次回からは設定した色が点灯します。

お知らせ

● ライトの色を基本色「白」に戻したい場合は、1～3を行った後、「4.色を選択する」で「白」を選びます。

「赤色」の調整

LIGHT ボタンを押し続けると徐々に赤色が濃くなったり薄くなったりします。

一番濃くなると『ピピッ』

一番薄くなると『ピッ』

と鳴ります。

ボタンを押し続けると

「濃い」→「薄い」→「濃い」

を繰り返します。

「緑色」の調整

VAPORIZER ボタンを押し続けると徐々に緑色が濃くなったり薄くなったりします。

一番濃くなると『ピピッ』

一番薄くなると『ピッ』

と鳴ります。

ボタンを押し続けると

「濃い」→「薄い」→「濃い」

を繰り返します。

「青色」の調整

TIMER ボタンを押し続けると徐々に青色が濃くなったり薄くなったりします。

一番濃くなると『ピピッ』

一番薄くなると『ピッ』

と鳴ります。

ボタンを押し続けると

「濃い」→「薄い」→「濃い」

を繰り返します。

使用方法

スチームを使う

警告

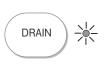
- スチーム使用中は、吹き出し口付近は高温になっていますので、絶対に触れたり顔を近づけないでください。
- 「警告」ランプが点灯・点滅中は、スチームノズル付近が高温になっていますので、絶対に触れたり顔を近づけないでください。
- 環境によって多少の湯滴が生じる場合がありますので、必ずスチームノズルから30cm程度離れてご使用ください。
- スチームノズルの穴へは絶対に異物を入れないでください。故障・やけど・異常噴出の恐れがあります。

注意

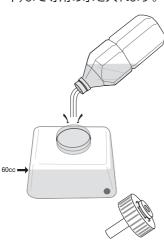
- 本体に水をこぼさないようにしてください。故障の原因になります。
- スチーム使用中にフタを閉めると、スチームの熱により、鏡が割れる恐れがあります。
- 使用後は必ずフタを閉めてください。ホコリ等が付着し、故障の原因になることがあります。
- フタを閉める時は、「スチームノズル」を元の位置にもどし、ゆっくり閉めてください。鏡が割れる恐れがあります。

1. 電源を入れる

POWERボタンを長押し(約1秒)します。

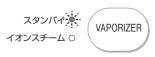
『ピー』音が鳴ると同時に「パワー」ランプが青色に点灯します。
自動的に「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水されます。

※フタ天面ランプが青色の点灯に変わります。

2. 給水する①

「ウォータータンク」のキャップを外し、最大60cc(ライン下)まで専用の水を入れます。

※水を入れた状態で横に振ったりしますと水がこぼれることがあります。
⚠60cc以上入れないでください。

3. 給水する②

「ウォータータンク」のキャップがしまっていることを確認し、「ウォータータンク」を本体給水口にセットします。

「スタンバイ」ランプが点滅し、給水完了と同時に「スタンバイ」ランプが点灯に変わります。

※「ウォータータンク」の水の量により「スタンバイ」ランプの点滅時間が異なります。

4. スチームノズルを調整する

「スチームノズル」が顔の方向へ向くように「角度アジャスター」で調節します。

⚠スチーム使用中に「角度アジャスター」を調節する場合は、スチームやノズル付近に手が触れないよう十分ご注意ください。

5. スチーム開始

VAPORIZERボタンを押します。

「イオンスチーム」ランプが点灯します。
数秒後に「警告」ランプが赤色に点灯し、しばらくするとスチームがでます。

※「スタンバイ」ランプが点灯になっていることを確認してから「ベーパーライザー」ボタンを押してください。
※フタ天面ランプが赤色、青色の交互に点滅します。

6. スチームを止める

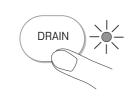
「イオンスチーム」ランプが点灯中に、VAPORIZERボタンを押すとスチームが止まります。

「イオンスチーム」ランプが消灯します。
「警告」ランプが赤色の点滅に変わり1分後に消灯します。

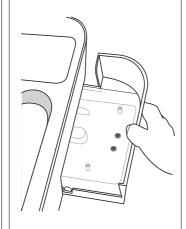
※フタ天面ランプが青色の点灯に変わります。

7. 排水する

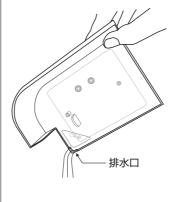
「警告」ランプが消灯したことを確認してからDRAINボタンを押します。

「ドレン」ランプが点灯して30秒間排水されます。
『ピッピー』音が鳴ると同時に排水が終了します。

※「ドレン」ボタンを押しても給水口に残った水は排水されません。
※「警告」ランプが点灯・点滅中は排水できません。

8. ドレンボックスを抜く

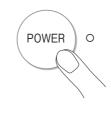
「ドレン」ランプの消灯を確認した後、「ドレンボックス」を静かに引き出します。

⚠排水は熱くなっていますので、やけどには十分ご注意ください。

9. お湯を捨てる

「ドレンボックス」の排水口からお湯(水)を捨てます。

⚠排水は熱くなっていますので、やけどには十分ご注意ください。
⚠「ドレンボックス」をふったりすると内側が外れることがありますのでご注意ください。

10. 電源を切る

POWERボタンを長押し(約1秒)します。

『ピー』音が鳴ると同時に「パワー」ランプが消灯します。

※フタ天面ランプが赤色の点灯に変わります。

お知らせ

- 使用中にフタを閉めると自動的に電源が切れます。
- 「ドレン」ランプが点灯中に「ウォータータンク」をセットした場合、「ドレン」ランプの消灯と同時に給水動作に移ります。
- 「ウォータータンク」に入れる水の量が少ないと「スタンバイ」ランプが点滅しないことがあります。正しい量を入れてください。
- 「スタンバイ」ランプが点灯中は、給水できません。(「ウォータータンク」内及び給水口に水が残った状態になります)その場合は、「ドレン」ボタンを長押し(約2秒)すると、強制排水されます。
- 本体内の水がなくなるとスチームが止まり、「スタンバイ」ランプと「イオンスチーム」ランプが消灯します。続けてスチームをご使用になる場合は、「警告」ランプの消灯を確認後、スチーム使用の手順を行なってください。
- 「ドレンボックス」が奥まで入っていないと「ドレン」ランプが点滅し、排水されません。
- 電源を入れた状態で1時間操作が行なわれない場合、自動的に電源が切れます。

【ドレンボックスが満水の場合】

- 「ドレンボックス」が満水になると、『ピッピッピッ……』音が鳴り続け、「ドレン」ランプが点滅します。
  ※満水時の音は「ドレンボックス」を外すまで最大60秒間鳴り続けます。
- 「ドレンボックス」を外すと音が止まります。
- 「ドレンボックス」を空にしてからセットしなおすと「ドレン」ランプが点灯に変わり、30秒間排水されます。

※給水後(「スタンバイ」ランプ点滅後)、「スタンバイ」ランプ消灯と同時に「ドレン」ランプが点灯し自動的に排水された場合はサービスステーション(フリーコール0120-211-497)へご連絡ください。

使用後のお手入れ

- スチーム使用後は「ドレン」ボタンを押し、必ず本体に残っている水をすべて排水してください。また「ドレンボックス」にたまった水は必ず捨ててください。
- 使用後は、給水口(網目や底面の隅々)の水をティッシュペーパー等で拭き取ってください。
- 本体や子機の汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤をうすめ、やわらかい布に含ませ、よく絞ってから拭いてください。

⚠中性洗剤を使用できるのは、本体・子機の外側のみです。「ウォータータンク」や「給水口」、「スチームノズル」に中性洗剤が付着しますと湯滴の原因となります。

⚠除光液、アルコールの使用はおやめください。印字のにじみやケースの形状が変わる恐れがあります。

使用方法

子機を使う

警 告

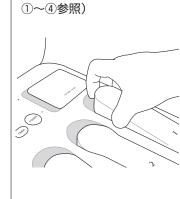
- コンセントからACアダプターを抜く時は、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- ACアダプターのコードを束ねたまま保管しないでください。
- 濡れた手で、電源プラグを差し込まないでください。

注 意

- 各子機は、水につけたり洗ったりしないでください。故障の原因になります。

● モバイルで使う

1. 充電を確認する

「充電」ランプが消灯したのを確認してから子機を取り出します。(P.14 充電を確認する ①〜④参照)

2. 子機を使う

各子機の使い方をよくお読みになってからご使用ください。(P.20〜25参照)

※各子機に必要な消耗部品は「収納トレイ」から取り出して使用してください。
※「収納トレイ」は定期的に水洗いしてください。

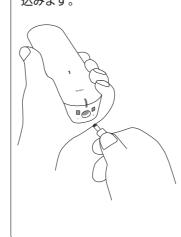
お知らせ

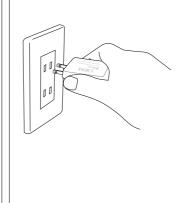
- 子機の充電時間は、バッテリーが空の状態でおよそ8時間が目安となります。使用環境によって充電時間に差が生じます。
- 子機のバッテリーは1年から1年半が交換の目安となります。
- FEXÁ を長期間放置（コンセントを抜いた状態）しますとバッテリーが著しく劣化しますのでご注意ください。
- 使用中にバッテリーの残量が約1/4以下になりますと、充電ランプが赤く点滅してお知らせします。

※各子機にはバッテリーが内蔵されています。バッテリーは消耗部品です。満充電にしても、子機を使用中に電源が切れたりする場合はバッテリーの交換時期です。サービスステーション（フリーコール0120-211-497）へご連絡ください。

● ACアダプターを使う

1. ACアダプターをセットする①

「ACアダプター」のDCプラグを、お使いになる子機のACアダプター差込口に差し込みます。

2. ACアダプターをセットする②

「ACアダプター」の電源プラグを、コンセントに差し込みます。

お知らせ

- 子機の充電が不十分な場合は、「ACアダプター」につないでお使いください。
- 子機に「ACアダプター」をつなぐと「充電」ランプが緑色に点灯し、充電を行います。子機の電源を入れると「充電」ランプが消灯し、充電は中止されます。

※各子機にはバッテリーが内蔵されています。バッテリーは消耗部品です。満充電にしても、子機を使用中に電源が切れたりする場合はバッテリーの交換時期です。サービスステーション（フリーコール 0120-211-497）へご連絡ください。

テスラーを使う

1回のお手入れ時間の目安は1〜3分です。

警 告

- 眼球やまぶたには使用しないでください。
- ガラス管挿入口に指や異物を入れないでください。
- ガラス管が割れた状態では絶対に使用しないでください。
- 美容整形、手術等により金属を注入されている部位には使用しないでください。

注 意

- ご使用前に手についたジェルをティッシュペーパー等で拭き取るか水で洗い流してください。
- 長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

1. ガラス管を取り付ける

「ガラス管」の青印と「テスラー」上部の青印が合うように『カチッ』と音がするまで差し込みます。

※電源がOFFになっている事を確認してください。

⚠差し込みの向きを間違えると抜けなくなりますのでご注意ください。

2. 電源を入れる

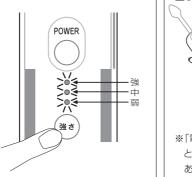
POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

「強さ」ランプが1つ点灯します。

※この状態では放電しません。

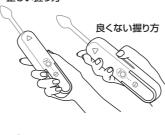
3. 強さを選択する

強さ ボタンを押して強さを選択します。

1回押すごとに「中」→「強」→「弱」を繰り返します。

4. 放電させる

「電極」に触れるようにしっかりと握り、「サイドボタン」を押します。

「サイドボタン」を押している間、ガラス管が放電します。

正しい握り方

※「電極」部分に触れずに放電しますと、痛みのある刺激を感じることがあります。
※ガラス管が差し込まれていないと放電しません。

5. 電源を切る

POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

「強さ」ランプが消灯します。

6. ガラス管を外す

「ロック」ボタンを押しながらやさしく引き抜いてください。

※電源が切れていることを確認してください。

⚠ねじったりしないでください。

お知らせ

- 電源を入れてから1分経過するごとに『ピッピッ』音が鳴ります。3分経過すると『ピッピッ』音が鳴った後、自動的に電源が切れます。（放電時間とは連動していません）
- 「ガラス管」は破損しやすいのでていねいに扱ってください。
- 「ガラス管」を取り外した後は、放置せず、必ず収納トレイにしまってください。
- 「ガラス管」は消耗部品です。破損または経年変化により劣化した場合はお取り替えください。
- 使用中に「充電」ランプが赤く点滅したら、充電する目安です。

使用後のお手入れ

⚠「ガラス管」は必ず「テスラー」から外し、ティッシュペーパーまたはやわらかい布で拭いてください。「テスラー」に挿入した状態で拭くと、故障の原因になります。

⚠子機本体に化粧品が付着した場合は、ティッシュペーパーまたは乾いた布等で拭き取ってください。

使用方法

クリーナーを使う

1回のお手入れ時間の目安は1～2分です。

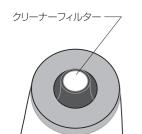
警 告

- 眼球やまぶたには使用しないでください。
- ニキビや炎症を起こしている部分には使用しないでください。

注 意

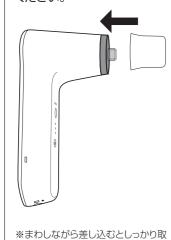
- ご使用前に手についたジェルをティッシュペーパー等で拭き取るか水で洗い流してください。
- 肌を吸引した状態で静止しないでください。肌から離す時は垂直に離さないでください。
- 髪の毛を吸い込まないように注意してください。
- 長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

1. フィルターを確認する

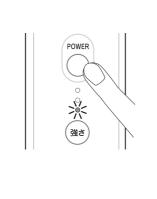
「クリーナーフィルター」がついていることを確認してください。

⚠「クリーナーフィルター」を付けずに使用すると機械内部にジェルが付着し、故障の原因になります。

2. アタッチメントを取り付ける

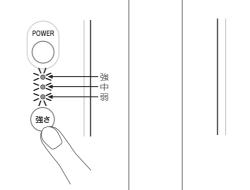
「クリーナーアタッチメント」を奥までしっかり差し込んでください。

※まわしながら差し込むとしっかり取り付けることができます。

3. 電源を入れる

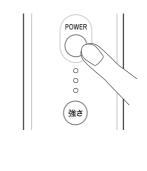
POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

「強さ」ランプの点灯と同時に吸引します。

4. 強さを選択する

強さ ボタンを押して強さを選択します。

1回押すごとに「中」→「強」→「弱」を繰り返します。

5. 電源を切る

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

「強さ」ランプが消灯します。

お知らせ

- 電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。
- 使用中に「充電」ランプが赤く点滅しましたら、充電する目安です。

使用後のお手入れ

- 「クリーナーアタッチメント」についた汚れはティッシュペーパーや綿棒で拭き、ぬるま湯で洗ってください。
- 「クリーナーフィルター」が変色したり破れたときは新しいものとお取り替えください。

⚠一度使用した「クリーナーフィルター」を取り付ける場合は、必ず、水またはぬるま湯で洗浄し乾いてからご使用ください。ジェルが付着したまま取り付けると吸引力の低下や故障の原因になる場合があります。

⚠子機本体に化粧品が付着した場合は、ティッシュペーパーまたは乾いた布等で拭き取ってください。

パッティングを使う

1回のお手入れ時間の目安は4～5分です。

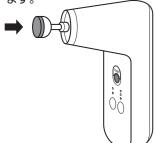
警 告

- 眼球やまぶたには使用しないでください。
- ニキビや炎症を起こしている部分には使用しないでください。
- 美容整形でシリコン等を注入されている部位には使用しないでください。

注 意

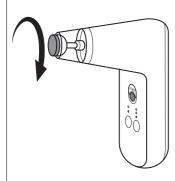
- ご使用前に手についたローションをティッシュペーパー等で拭き取るか水で洗い流してください。
- 歯茎がはれている方は、口周辺への使用を避けてください。
- ご使用前に「パッド」の表面を触り、異常がないか必ず確認してください。
- 長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

1. アタッチメントを取り付ける

「パッティングアタッチメント」をアタッチメント差込口に差し込み『カチッ』と音がするまでまっすぐに押し込み固定します。

※電源がOFFになっていることを確認してください。

⚠「パッティングアタッチメント」は必ずまっすぐ差し込んでください。斜めに差し込むと折れることがあります。

2. キャップを取り付ける

「パッティングキャップ」をパッティングリングの溝に合わせて右へ『カチッ』と止まるまで回してください。

※必ず「パッティングキャップ」をつけてご使用ください。

⚠「パッティングキャップ」はていねいに扱ってください。

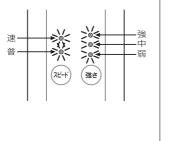
3. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

「強さ」ランプ・「スピード」ランプの点灯と同時に動きます。

4. 強さとスピードを選択する

「強さ」ボタン、「スピード」ボタンを押して選択します。

1回押すごとに、強さ「中」→「強」→「弱」
スピード「速」→「普」を繰り返します。

5. 電源を切る

POWER ボタンを長押し(約1秒)します。

「強さ」ランプと「スピード」ランプが消灯します。

お知らせ

- 電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。
- 使用中に「充電」ランプが赤く点滅しましたら、充電をする目安です。

使用後のお手入れ

- 「パッティングキャップ」や「パッティングアタッチメント」をティッシュペーパーや乾いた布等で拭いてください。
- 「パッティングキャップ」の汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯で洗い、十分に乾いてからご使用ください。
- 「パッド」がひどく汚れたり、変色した場合は、新しいものとお取り替えください。
  （月に一度程度の交換をおすすめします）

【パッド(大)(小)の交換方法】

- 汚れた「パッド」（スポンジのみ）を外し、新しい「パッド」のシールをはがして「パッティングアタッチメント」上部（シリコン部分）に貼ります。

※「パッティングアタッチメント（大）」「パッティングアタッチメント（小）」の交換は、アタッチメント天面（シリコン部分）を濡れたタオルで拭き取り、十分に乾いてから各「パッド」を貼ってください。

⚠子機本体に化粧品が付着した場合は、ティッシュペーパーまたは乾いた布等で拭き取ってください。

使用方法

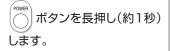
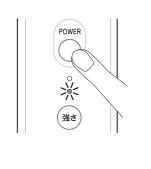
CHプレートを使う

1回のお手入れ時間の目安は2〜3分です。

警告
- 眼球には使用しないでください。
- CHプレート本体の穴に異物を入れないでください。
- お顔に当てる前にプレートの温度を手のひらで確認してください。

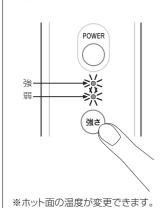
注意
- ホット面、クール面のプレートを傷つけないでください。（はくりの原因となります）
- 長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

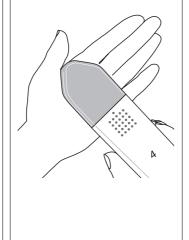
1. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

「強さ」ランプが1つ点灯します。

2. 強さを選択する

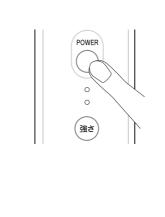
強さ ボタンを押して強さを選択します。（温度が安定するまで約2分かかります）

1回押すとランプが2個点灯します。

※ホット面の温度が変更できます。

3. 温度の確認をする

使用する前に必ず手のひらで温度の確認をします。

4. 電源を切る

POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

「強さ」ランプが消灯します。

お知らせ

- プレートの温度の安定まで約2分が目安です。（何度もプレートに触れると温度が安定するまで時間がかかります）
- 冬場で室温が低い時は、ホット（温）面及びクール（冷）面の温度が低く感じられる事があります。クール面は室温によって温度が異なります。
- 電源を入れてから20分経過すると自動的に電源が切れます。
- 使用中に「充電」ランプが赤く点滅しましたら、充電をする目安です。

使用後のお手入れ

- プレートはティッシュペーパーまたはやわらかい布で拭いてください。

⚠子機本体に化粧品が付着した場合は、ティッシュペーパーまたは乾いた布等で拭き取ってください。

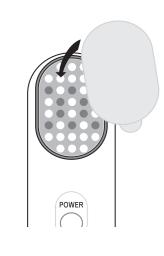
フォトを使う

1回のお手入れ時間の目安は3〜5分です。

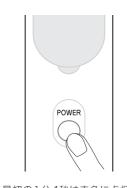
警告
- 眼球やまぶたには使用しないでください。
- 次のような方は使用を避けてください。
  - ・日光過敏症の方・糖尿病の方・化粧品のビタミンCに反応を示す方・血管腫の方
  - ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝臓機能障害で毛細血管拡張を起こしている方

注意
- ご使用前に手についたクリームをティッシュペーパー等で拭き取るか水で洗い流してください。
- フォトの光を直視しないでください。
- フォトカバーに傷がついた状態で使用しないでください。
- 長時間連続で同じ箇所に使用しないでください。お肌のトラブルになる恐れがあります。

1. 使用前のセット

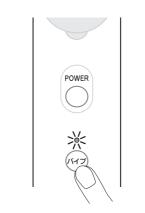
専用シートを「フォトカバー」部分に貼り、専用の化粧品を専用シートの上に塗布します。

2. 電源を入れる

POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

同時にフォトが赤色に点灯します。

※最初の1分4秒は赤色に点灯し、その後4分間は黄色に点灯します。

3. バイブを使う

バイブ ボタンを押します。

「バイブ」ランプが点灯し、バイブレーションが作動します。

4. 電源を切る

POWER ボタンを長押し（約1秒）します。

フォトの光が消灯します。

お知らせ

- 電源を入れてから1分4秒経過しますと「ピッピッピッ」音が鳴り、点灯が赤色から黄色に変わります。
- 赤色の照射時間は「バイブ」が作動してからではありません。バイブレーション機能をご利用の方は電源を入れた後、すぐに「バイブ」ボタンを押してください。
- 電源を入れてから5分4秒経過すると『ピッピッピッ』音が鳴った後自動的に電源が切れます。
- 使用中に「充電」ランプが点滅したら、充電をする目安です。

使用後のお手入れ

- 使用後は必ず「フォトカバー」から専用シートをはずし、ティッシュペーパーまたはやわらかい布で拭いてください。

⚠「フォトカバー」に、専用化粧品を直接塗布しないでください。

⚠子機本体に化粧品が付着した場合は、ティッシュペーパーまたは乾いた布等で拭き取ってください。

	現　象	考えられる原因	対処方法	
本体	電源が入らない	電源コードが正しく差し込まれていない	電源コードが正しく本体及びコンセントに差し込まれているか確認しましょう。	P14、15参照
		フタがきちんと開いていない	本体のフタを正しく開きましょう。	P14、15参照
	充電できない ※満充電の場合は、充電ランプは点灯しません。	電源コードが正しく差し込まれていない	電源コードが正しく本体及びコンセントに差し込まれているか確認しましょう。	P14、15参照
		充電端子と接触がされていない	子機をセットしなおしましょう。手前にきちんと引いてください。	P14、15参照
		子機充電端子が汚れている	子機充電端子のお手入れをしましょう。	P15参照
	給水しない （スタンバイランプがつかない）	ウォータータンクに入れる水の量が少ない	ウォータータンクに入れる水の量が少ないと、スタンバイランプが点滅しません。正しい量の水を入れましょう。	P18、19参照
		給水口の清掃不足により給水されていない	使用後は、給水口（網目や底面の隅々）のお手入れをしましょう。	P18、19参照
		スタンバイランプ点灯中にウォータータンクをセットした	スタンバイランプが点灯している場合は、給水処理が完了している状態を現します。ドレンボタンを長押し（約2秒）すると強制排水されます。	P18、19参照
	スチームが出ない （途中で止まる）	スタンバイランプ、イオンスチームランプが消灯している	ウォータータンクを正しくセットしてください。スタンバイランプの点灯を確認した後、ベーパーライザーボタンを押してください。	P18、19参照
		警告ランプが点滅している	本体内に水がない状態ですので、警告ランプの消灯を確認した後、再度スチーム使用の手順を行なってください。	P18、19参照
	排水できない	ドレンランプが点滅している	ドレンボックスが正しくセットされていませんので、奥までセットしてください。	P18、19参照
		ドレンランプが点滅して、「ピッピッピッ」とアラームが鳴っている	ドレンボックスが満水になっていますので、お湯を捨てドレンボックスを正しくセットしてください。	P18、19参照
		警告ランプが点灯・点滅している	警告ランプが点灯・点滅中は排水できません。警告ランプの消灯を確認してから、ドレンボタンを押してください。	P18、19参照
	ライトの色が変更できない	設定モードになっていない	ウォータータンクを外して、ライトボタンを2秒以上長押ししてください。ウォータータンクがセットされたままでは、設定モードになりません。	P16、17参照

対処後まだ異常が解決されない → **直ちにご使用を中止** → **サービスステーションへ連絡し点検修理を依頼する**

フリーコール
0120-211-497

区分	現象	考えられる原因	対処方法	参照
テスラー	ガラス管が放電しない	ガラス管がテスラーに正しく挿入されていない	テスラーにガラス管が正しくセットされていないと、放電しません。カチッと言うまで正しくセットしてください。	P20、21 参照
		サイドボタンが押されていない	電源を入れただけでは放電しません。サイドボタンを押しているときだけ放電します。サイドボタンを離すと放電が止まります。	P20、21 参照
		ガラス管が消耗している	ガラス管は消耗部品ですので、交換してください。	P20、21 参照
	放電が止まる	規定の時間が過ぎている	テスラーは電源を入れたのち、3分で自動的に電源が切れます。お手入れガイドを参考に正しくお手入れしてください。	P20、21 参照
		充電が不足している（充電ランプ赤い点滅）	充電が不足していると、サイドボタンを押したときに電源が切れることがあります。正しく充電してからお使いいただくかACアダプターをご利用ください。	P20、21（子機を使う）参照
	手に痛みのある刺激を感じる ※手が乾燥していると刺激を感じやすくなります。	テスラーを正しく握っていない	テスラーの電極に指が触れるように正しく握ってください。	P20、21 参照
クリーナー	吸引しにくい 吸引しない（吸引が止まる）	フィルターが汚れている	フィルターにジェルが付着すると吸引力が弱くなります。定期的にフィルターを清掃、交換してください。	P22、23 参照
		充電が不足している（充電ランプ赤い点滅）	充電ランプが赤く点滅している場合、使用中に電源が切れることがあります。正しく充電してからお使いいただくか、ACアダプターをご利用ください。	P20、21（子機を使う）参照
パッティング	使用中動きが止まる	充電が不足している（充電ランプ赤い点滅）	充電ランプが赤く点滅している場合、使用中に電源が切れることがあります。正しく充電してからお使いいただくか、ACアダプターをご利用ください。	P20、21（子機を使う）参照
	アタッチメントが飛び出てくる キャップが外れてくる	アタッチメントやキャップを正しく取り付けていない	アタッチメントは、「カチッ」というまで正しく挿入してください。キャップは必ず止まるまで右に回して、正しく取り付けてください。	P22、23 参照
		アタッチメントやキャップが破損・摩擦している	アタッチメントやキャップは消耗部品ですので、破損や摩擦した場合は交換してください。	P22、23 参照

対処後まだ異常が解決されない → 直ちにご使用を中止 → サービスステーションへ連絡し点検修理を依頼する

フリーコール
0120-211-497

困ったときは

現象		考えられる原因	対処方法	参照
CHプレート	プレートが温まらない 冷たくならない	電源を入れてから2分経過していない	電源を入れた後、温度が安定するまで約2分間放置してください。その間、何度もプレートに触れると温度が安定しません。	P24、25参照
		充電が不足している（充電ランプ赤い点滅）	充電ランプが赤く点滅している場合、使用中に電源が切れることがあります。正しく充電してからお使いいただくか、ACアダプターをご利用ください。	P20、21（子機を使う）参照
フォト	バイブレーションにならない	バイブランプがついていない	バイブボタンを正しく押してください。	P24、25参照
		充電が不足している（充電ランプ赤い点滅）	充電ランプが赤く点滅している場合、使用中に電源が切れることがあります。正しく充電してからお使いいただくか、ACアダプターをご利用ください。	P20、21（子機を使う）参照
	お手入れガイドの回数照射できない（赤色）	バイブボタンの入れるタイミング	赤色の照射時間はバイブ機能と連動しておりません。 照射時間は1分4秒に設定してありますので、電源を入れた後すぐにバイブボタンを押してください。	P24、25参照
	使用中に止まる	規定の時間が過ぎている	フォトは電源を入れたのち、5分4秒で自動的に電源が切れます。お手入れガイドを参考に正しくお手入れしてください。	P24、25参照

対処後まだ異常が解決されない → **直ちにご使用を中止** → **サービスステーションへ連絡し点検修理を依頼する**

フリーコール **0120-211-497**

愛情点検 ♡ 長年ご使用のFEXÁの点検をぜひ！

こんな現象はありませんか？

- ●電源コードが断線しかかっている。
- ●本体が変形していたり、こげ臭い。
- ●本体の下から水が漏れる。
- ●スチームの量が少ない。
- ●湯滴が出る。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず、上記サービスステーションへご相談ください。

販売元
ホメオスタイル 株式会社
（各種お問い合わせ先 P2参照）

製造元
株式会社 大興